

# 平成27事業年度決算報告書

## 事業報告・財務諸表

公益財団法人市原市文化振興財団

## 平成27事業年度

### 公益財団法人市原市文化振興財団事業報告

#### 1 概況

当財団は、市原市の芸術文化、生涯学習及びコミュニティを振興するため、財団の持つ専門性や総合力を活かしながら、中長期経営方針「文化の香り高いまちづくりを目指して」の4本の柱である「文化芸術振興の拠点づくり」「鑑賞型事業の更なる充実」「市内全域を対象としたアウトリーチ型事業の充実」「文化芸術の主役となる人材並びに文化芸術スタッフの育成・支援」を基本方針として各種事業を展開しました。

文化事業では、「公益財団法人市原市文化振興財団文化事業企画実施要綱」に基づき、市民会館を拠点として市民から要望の高い主催公演事業・共催公演事業などの鑑賞型事業を実施したほか、市内全域を視野に入れた文化振興を目的として出張型ミニコンサート「まちくる！」や「出前寄席」、文化活動の下支えとなる文化振興ボランティアの登録・育成などを実施しました。また、今年度は新たに市内小学校に出向いての生涯学習型事業として日本の伝統文化を体験しながら鑑賞できる「伝統芸能普及事業」を実施しました。

施設貸出事業では、ホール棟では職員の経験や知識を生かし、利用者の意図を的確に捉え、施設の貸出や舞台の演出等で提案・助言するなど、利用者の満足度を高めるよう努めました。一方、会議室棟は平成27年6月以降、会議室棟耐震補強工事を行っているため、施設貸出や飲食提供事業が出来なかったことから、市民の皆様には大変ご不便をお掛けいたしました。

施設管理事業では、お客様が快適かつ安心して利用できるよう、施設の安全管理、設備の保守点検に万全を期すとともに、職員で対応できることは職員で対応し、経済的かつ計画的な修繕を実施しました。

## 2 各事業の状況

### (1) 施設貸出事業

施設貸出事業は、平成27年度は会議室棟の耐震補強工事の影響で6月から利用停止となり、利用件数、利用者数ともに大幅に減少しました。ホール棟については、大ホールの利用者数が前年度対比で122.8%、小ホールの利用者数が131.9%と大幅に増加しました。

#### ①利用件数

(単位:件)

区分	大ホール	小ホール	会議室等	宴会室	計
26年度	203	214	1,658	173	2,248
27年度	191	251	※287	※40	769
前年度対比(%)	94.1%	117.3%	17.3%	23.1%	34.2%

#### ②利用者数

(単位:人)

区分	大ホール	小ホール	会議室等	宴会室	計
26年度	92,220	37,144	48,084	10,484	187,932
27年度	113,242	48,997	※8,748	※2,671	173,658
前年度対比(%)	122.8%	131.9%	18.2%	25.5%	92.4%

※会議室棟の耐震補強工事期間(H27.6.1-H28.6.30)までの間は利用停止。

### (2) 施設管理事業

施設管理事業は、利用者の安全を最優先に考え、設備機器等の保全を図るための保守点検を下記業者に委託しました。また、修繕が必要となった箇所については、優先順位を付けながら職員で対応できるものは職員で対応し、限られた修繕予算を有効に活用しました。

番号	委託業務名	業者名
1	建物管理業務委託	千葉ビル・メンテナンス株式会社
2	緑地管理業務委託	日本緑地株式会社
3	昇降機保守業務委託	三菱電機ビルテクノサービス株式会社
4	消防設備保守業務委託	有限会社若菜防災
5	ホール舞台保守業務委託	森平舞台機構株式会社
6	ホール照明保守業務委託	丸茂電機株式会社
7	放送装置保守業務委託	ヤマハサウンドシステム株式会社
8	ピアノ保守業務委託	株式会社コンドー楽器
9	一般廃棄物処理業務委託	みどり産業株式会社
10	産業廃棄物処理業務委託	みどり産業株式会社

### (3) 飲食提供事業

飲食提供事業についても、会議室棟の耐震補強工事の影響で6月以降の営業を停止したため、利用件数、利用者数も大幅に減少しました。また、この間レストランの営業ができなかったことから、レストラン運営と飲食提供事業を受託していた事業者が撤退し、新たに公募により飲食提供事業者を募集しました。

#### ①利用件数 (単位: 件)

区分	パーティー・会食等	(うちパーティー)
26年度	230	150
27年度	55	37
前年度対比(%)	23.9%	24.7%

#### ②利用人数 (単位: 人)

区分	パーティー・会食等	(うちパーティー)
26年度	12,445	8,903
27年度	2,962	2,477
前年度対比(%)	23.8%	27.8%

#### ③飲食関係業務委託

委託業務名	業者名	委託期間
飲食提供	ネスコ株式会社	平成27年4月1日～5月31日

#### (4)文化事業

平成27年度は新たな試みとして、市内の小学校に出向いて、日本の伝統芸能である「歌舞伎」を体験しながら鑑賞できる生涯学習・普及型事業を実施し好評を得ました。

また、市民ニーズの高い鑑賞型事業を引き続き実施し、市民会館のみならず市内各所においても、さまざまな文化事業を実施しました。

##### ①自主公演事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
1	出前講座「実験教室」 おもしろサイエンス ショー	27年6月16日 国分寺台小 京葉小 6月17日 五井小(2回公演) 6月18日 国分寺台東小 国分寺台西小	517名 636名 960名 383名 562名	実験を通して子供たちに科学の面白さ・不思議さを伝える目的で、米村でんじろうサイエンスプロダクションから講師を招聘し、当財団の音響、照明技術を用いて実施した体験・鑑賞型事業
2	夏休み市民会館 探検ツアー	7月28日 大ホール	10組 26名	市民会館の舞台裏の照明・音響・舞台装置等を、体験を通して学べる普及・啓発型事業
3	One's one こんさーと	8月8日 大・小ホール	5組 16名	大小ホールで、コンサートやコンテストの雰囲気演奏できる支援・育成型事業
4	市原市文化祭 「太鼓の輪」	9月27日 大ホール	600名	市民や団体が和太鼓の迫力と魅力、そして楽しさを披露する文化公演
5	市原市文化祭 「三曲大会」	9月27日 小ホール	130名	市民や団体が箏、三弦、尺八の3種の楽器を用いて、古曲、現代曲等の演奏を披露した文化公演
6	市原市文化祭 「古典舞踊大会」	10月17日 大ホール	600名	市民や団体が歌舞伎舞踊などの古典舞踊を披露した文化公演
7	市原市文化祭 「民謡秋祭り」	10月17日 小ホール	300名	市民や団体が豊作、祭などに彩られる秋を舞台上で唄、三味線等で表現した文化公演
8	市原市文化祭 「民舞大会」	10月18日 大ホール	600名	市内の舞踊各流派の団体が、艶やかな着物姿で踊りを披露した文化公演
9	市原市文化祭 「謡曲大会」	10月18日 小ホール	100名	幅広い世代の市民や団体が能の詞章を謡う謡曲を中心に披露した文化公演

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
10	市民の日記念 「夢の架け橋コンサート」	11月1日 大ホール	1,311名	平成27年度に各種コンクール、発表会で活躍した市内小・中・高校の吹奏楽部等を招いて実施した吹奏楽の参加・鑑賞型事業
11	市原市文化祭 「ハワイアンフラ祭」	11月29日 大ホール	500名	市民や団体がハワイアンフラダンスの魅力を伝え、披露した文化公演
12	市原市文化祭 「歌謡祭」	11月29日 小ホール	400名	市民や団体が日頃から練習している歌謡を披露した文化公演
13	市原市文化祭 「合唱祭」	12月5日 大ホール	600名	市民や団体が女声、男声、混声、手話コーラスなどの合唱を披露した文化公演
14	市原市文化祭 「吟詠剣詩舞大会」	12月5日 小ホール	300名	市民や団体が吟詠に合わせ舞う剣舞と詩舞という古武道の格式と詩の心を表現した文化公演
15	市原市文化祭 「バレエ公演」	12月6日 大ホール	1,000名	市民や団体がバレエの華麗な舞を披露した文化公演
16	市原市文化祭 「郷土芸能大会」	12月6日 小ホール	250名	市内各地域でお祭りの時などに演奏される「おはやし」や「ひょっとこおどり」などを披露した公演
17	文化講座 「蓮池薫講演会」	28年2月13日 大ホール	1,500名	市原市人権・男女共同参画フォーラム実行委員会と協働して蓮池薫氏を招聘し実施した文化講演
18	避難訓練コンサートwith東 京大衆歌謡楽団	2月27日 大ホール	453名	コンサートを楽しみながらホールで地震と火災が発生した想定でお客様にも避難訓練に参加していただいた参加・鑑賞型事業
19	市民参加型事業 Ichihara ストリートダンスイ ベント「ZONE」	3月27日 大ホール 2回公演	3,379名 (参加者及び入場者)	ストリートダンスを愛好する市民や団体と財団が協働して作り上げる熱気あふれるステージを披露した今年で11回目を迎えた市民参加型事業

## ②主催公演事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
1	県民芸術劇場 親子で楽しむ室内楽コンサート	5月23日 宴会室	104名	3歳以上の子供とその保護者を対象とした、楽器体験ができる木管五重奏によるクラシック演奏を楽しむ体験・鑑賞型事業
2	清水翔太 LIVE TOUR 2015	6月26日 大ホール	1,404名	R&Bで人気のアーティストである清水翔太を招いて、実施した鑑賞型事業
3	ゴールデンボンバー全国 ツアー2015「歌広、金爆 やめるってよ」	7月4日 大ホール	1,440名	エアバンドで人気のゴールデンボンバーを招いて、実施した鑑賞型事業
4	親子劇場 ポコポットイトがやってきた！(2回公演)	7月25日 大ホール	1,389名 1,049名	テレビでお馴染みのキャラクター達と一緒に楽しく楽しめる低年齢児を対象とした鑑賞型事業
5	奥田民生 2015年ツアー 秋コレ	10月23日 大ホール	1,311名	人気バンドのボーカルとして活躍する奥田民生のソロツアーを実施した鑑賞型事業
6	ナオト・インティライミ HALL TOUR	3月5日 大ホール	1,405名	幅広い世代に人気のあるナオト・インティライミのツアー初日公演を実施した鑑賞型事業
7	くまのがっこうの 音楽会	3月6日 大ホール	562名 262名	幼児を対象とし、ミニオーケストラと一緒に歌って踊れる鑑賞型事業
8	いちはら名人寄席 三遊亭小遊三・春風亭昇 太 二人会	3月12日 小ホール	475名	幅広い世代に人気のテレビで活躍する落語家による落語の鑑賞型事業

## ③文化振興事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
1	まちくる！ vol.5 Spring JAZZ コンサート	5月24日 アリオ市原	230名	いちはら Artists Power の登録アーティスト「m&m's」による JAZZ のミニコンサートを実施した育成・鑑賞型事業
2	まちくる！ vol.6 BIG BAND Has Come !!	6月7日 アリオ市原	350名	いちはら Artists Power の登録アーティストである BIGBAND「ガリスター」による JAZZ のミニコンサートを実施した育成・鑑賞型事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
3	市原市小学校音楽発表会 市原市中学校音楽発表会	11月5日・6日 大ホール	1,500名 1,100名	市内の小中学校が文化芸術活動の成果を発表する場を提供し、音楽芸術の向上と地域社会の活性化を目指す音楽発表会
4	伝統芸能普及事業 「かぶき」ってなんだろ う！？歌舞伎体験プログラム ム「越後獅子」	1月22日 清水谷小学校	559名	日本の伝統芸能である歌舞伎を体験しながら鑑賞できる、未来を担う子供たちに日本古来の文化の普及・啓発を図ることを目的に実施した出張公演
		1月22日 水の江小学校	408名	
5	出前寄席 三遊亭愛楽独演会	1月24日 TTEC 夢ホール	102名	古典芸能である落語を身近な場所で公演し、市原市内に芸術文化を普及することを目的に実施した出前寄席
		1月31日 ちはら台コミュニティーセンター	89名	
6	文化振興広報事業 「おんぷ」創刊	3月5日	配布 部数 8万部	当財団の主催する事業や市民会館で行われる公演の情報など、市原市内の文化芸術の振興を目的に文化情報誌を発行する事業
7	名作映画劇場 「バケモノの子」 「日本のいちばん長い日」	3月12日 大ホール	298名 400名	身近な文化の一つである映画の中から話題性や高い評価を得た作品を鑑賞し作品の持つ芸術性に触れる機会を提供する鑑賞型事業
8	まちくる！ vol.7 バロックサロンコンサート	3月20日 青葉台ふれあいサロン	80名	いちはら Artists Power の登録アーティストの「Accorder」によるヴァイオリン、リコーダー、チェンバロ等の古楽アンサンブルユニットによる
9	まちくる！ vol.8 バロック音楽コンサート	3月20日 TTEC 夢ホール	163名	バロック音楽コンサートを身近な場所で鑑賞する機会を提供する出張ミニコンサート
10	いちはら 文化振興ボランティア	H28.3.31 現在 登録ボランティア数 13人		市民が気軽に文化活動に参加できる機会を提供し、市民の文化活動を支援することを目的に実施したボランティアを登録・育成する事業
11	いちはら Artists Power	H28.3.31 現在 登録アーティスト数 31組		アーティストの育成・支援を目的としたアーティストの登録・育成制度



④共催公演事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
1	ピアノコンサート 「音の森」vol.2	6月14日 小ホール	200名	市原市出身のアーティストを育成・支援することを目的に共催事業として実施したピアノコンサート
2	森山良子 コンサートツア ー 2015～2016～フォ ークソングの時代～	6月20日 大ホール	1,460名	鑑賞機会の提供を目的に、共催公演事業として実施したフォークの女王と呼ばれた森山良子のコンサート
3	市原フィルハーモニー管弦 楽団定期演奏会	6月28日 大ホール	1,000名	アーティストを育成することを目的に共催事業として実施したアマチュア音楽愛好家のオーケストラコンサート
4	氷川きよしコンサートツア ー2015(2回公演)	8月1日 大ホール	1,477名 1,458名	鑑賞機会の提供を目的に、共催公演事業として実施した演歌歌手氷川きよしのコンサート
5	気軽にクラシック in 市原 《秋の名曲コンサート》	9月23日 小ホール	267名	ヴァイオリン、クラリネット、ピアノを分かりやすく説明しながら、親しみのある名曲を演奏するクラシックコンサート
6	三山ひろし 爆笑歌謡劇場	9月25日 大ホール	800名	鑑賞機会の提供を目的に、共催公演事業として実施した演歌歌手三山ひろしのコンサートと劇団浅草21世紀などの娯楽劇
7	きゃりーぱみゅぱみゅ Crazy Party Night 2015	10月25日 大ホール	1,269名	鑑賞機会の提供を目的に、共催公演事業として実施した若者に人気のきゃりーぱみゅぱみゅのコンサート
8	市原市楽友協会 第39回市民コンサート	12月13日 大ホール	700名	市民の音楽活動の支援を目的に、共催事業として実施したアマチュア音楽愛好家のクラシックコンサート
9	グローリーゴスペルシンガ ーズコンサート	12月24日 大ホール	511名	鑑賞機会の提供を目的に、共催公演事業として実施したグローリーゴスペルシンガーズによるクリスマスゴスペルコンサート

### ⑤支援事業

番号	事業名	実施日及び 実施会場	入場 者数	事業概要
1	第8回市原ハワイアン フェスティバル	5月17日 市役所広場	1,000名	当財団の持つ音響技術や音響機材を提供して市内の文化団体を支援するため、市原ハワイアン協会が主催するハワイアンフェスティバルを支援しました

### 3 理事会について

回数	開催年月日	提出議案		経過
第1回	27年5月13日	第1号	平成26事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業報告及び収支決算について	原案可決
		第2号	平成27事業年度第1回評議員会の開催について	原案可決
第2回	5月28日	第3号	理事長(代表理事)の選任について	原案可決
		第4号	常務理事(業務執行理事)の選任について	原案可決
		第5号	公益財団法人市原市文化振興財団嘱託職員及び臨時職員等就業規則の一部改正について	原案可決
第3回	8月26日	第6号	市原市市民会館指定管理申請について	原案可決
		第7号	平成27事業年度公益財団法人市原市文化振興財団補正予算(第1号)について	原案可決
		第8号	平成27事業年度第2回評議員会の開催について	原案可決
第4回	28年2月18日	第9号	平成27事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業計画の変更について	原案可決
		第10号	平成27事業年度公益財団法人市原市文化振興財団補正予算(第2号)について	原案可決
		第11号	公益財団法人市原市文化振興財団特定費用準備資金等取扱規程の制定について	原案可決
		第12号	特定費用準備資金「自主文化事業安定継続実施準備資金」の保有について	原案可決
		第13号	特定費用準備資金「市原市市民会館来館者8百万人記念事業準備資金」の保有について	原案可決
		第14号	特定資産取得準備資金「チケット予約システム取得資金」の保有について	原案可決

		第15号	特定資産取得準備資金「アウトリーチ事業用機材取得資金」の保有について	原案可決
		第16号	特定資産取得準備資金「公用車取得資金」の保有について	原案可決
		第17号	平成28事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業計画について	原案可決
		第18号	平成28事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算について	原案可決
第5回	2月22日	第19号	変更認定申請について	原案可決
第6回	3月24日	第20号	公益財団法人市原市文化振興財団職員給与規程の一部改正について	原案可決
第7回	3月29日	第21号	公益財団法人市原市文化振興財団嘱託職員及び臨時職員等就業規則の全部改正について	原案可決
		第22号	公益財団法人市原市文化振興財団職員福利厚生に関する取扱要綱の一部改正について	原案可決

第2回、第5回、第6回、第7回は決議の省略による。

#### 4 評議員会について

回数	開催年月日	提出議案		経過
第1回	27年5月28日	第1号	平成26事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業報告及び収支決算について	原案可決
		第2号	評議員の選任について	原案可決
		第3号	理事の選任について	原案可決
		第4号	理事の再任について	原案可決
第2回	9月1日	第5号	評議員の選任について	原案可決

第2回は決議の省略による。

## 5 職員に関する事項

### ①研修会・講習会

市民サービスの向上と職員の自己啓発、スキルアップを目的に、さまざまな研修会、講習会等で知識の習得や技術の向上に努めました。また、県内外で同様の施設を管理運営している団体との情報交換会に参加しました。

### ②職員数の推移

区分	25年度末(人)		26年度末(人)		27年度末(人)	
	一般職	臨時職等	一般職	臨時職等	一般職	臨時職等
7	1		1		1	
6			1		1	
5	3		2		1	
4			1		2	
3	4		3		2	
2						
1	2		2		1	
臨時職等		3		4		6
計	10	3	10	4	8	6

## 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	116,518,941	163,430,027	△ 46,911,086
未収金	19,553,298	38,695,342	△ 19,142,044
前払金	606,345	172,800	433,545
立替金	137,632	0	137,632
流動資産合計	136,816,216	202,298,169	△ 65,481,953
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	68,801,232	91,438,123	△ 22,636,891
自主文化事業安定継続実施準備資金	90,000,000	0	90,000,000
市民会館来場者8百万人記念事業準備資金	12,000,000	0	12,000,000
アウトリーチ事業用機材取得資金	3,900,000	0	3,900,000
特定資産合計	174,701,232	91,438,123	83,263,109
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2,023,572	2,023,572	0
什器備品	16,741,000	16,741,000	0
減価償却累計額	△ 18,031,563	△ 17,644,072	△ 387,491
電話加入権	101,300	101,300	0
ソフトウェア	0	0	0
その他固定資産合計	834,309	1,221,800	△ 387,491
固定資産合計	178,535,541	95,659,923	82,875,618
資産合計	315,351,757	297,958,092	17,393,665
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	248,693	3,667,401	△ 3,418,708
未払金	8,676,201	7,431,399	1,244,802
前受金	1,339,100	0	1,339,100
預り金	5,653,280	2,358,970	3,294,310
未払法人税等	2,616,900	2,572,300	44,600
未払消費税等	2,597,300	5,375,000	△ 2,777,700
流動負債合計	21,131,474	21,405,070	△ 273,596
2. 固定負債			
退職給付引当金	68,801,232	91,438,123	△ 22,636,891
受入保証金	0	500,000	△ 500,000
固定負債合計	68,801,232	91,938,123	△ 23,136,891
負債合計	89,932,706	113,343,193	△ 23,410,487
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	222,419,051	181,614,899	40,804,152
(うち特定資産への充当額)	105,900,000	0	105,900,000
正味財産合計	225,419,051	184,614,899	40,804,152
負債及び正味財産合計	315,351,757	297,958,092	17,393,665

正味財産増減計算書  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	750	750	0
基本財産受取利息	750	750	0
特定資産運用益	18,054	18,497	△ 443
特定資産受取利息	18,054	18,497	△ 443
事業収益	262,496,339	317,815,632	△ 55,319,293
文化事業収益	41,094,061	68,291,363	△ 27,197,302
指定管理料収益	210,005,113	212,089,695	△ 2,084,582
飲食提供収益	10,344,731	35,892,314	△ 25,547,583
受託販売収益	1,052,434	1,542,260	△ 489,826
雑収益	2,444,296	3,054,037	△ 609,741
雑収益	2,444,110	3,053,852	△ 609,742
受取利息	186	185	1
経常収益計	264,959,439	320,888,916	△ 55,929,477
(2) 経常費用			
事業費	217,937,598	276,561,090	△ 58,623,492
出演料	42,411,988	60,233,549	△ 17,821,561
仕入	9,258,239	32,421,577	△ 23,163,338
給料手当	68,803,999	74,965,733	△ 6,161,734
役員報酬	1,805,000	1,809,500	△ 4,500
退職給付費用	2,342,841	7,773,551	△ 5,430,710
法定福利費	10,523,256	10,978,344	△ 455,088
福利厚生費	233,543	259,548	△ 26,005
旅費交通費	50,059	68,039	△ 17,980
交際費	0	0	0
光熱水費	19,228,810	22,374,925	△ 3,146,115
技術消耗品費	1,302,572	1,065,369	237,203
一般消耗品費	2,895,630	2,372,975	522,655
印刷製本費	205,050	165,500	39,550
図書購入費	35,356	38,597	△ 3,241
委託料	42,630,524	46,193,300	△ 3,562,776
賃借料	4,766,242	4,587,778	178,464
燃料費	52,874	66,574	△ 13,700
広告宣伝費	2,777,766	3,010,196	△ 232,430
通信運搬費	1,591,192	1,617,278	△ 26,086
租税公課	244,000	250,200	△ 6,200
修繕費	4,019,889	3,108,389	911,500
支払手数料	858,753	1,180,276	△ 321,523
負担金	182,700	182,700	0
賃金	88,200	104,100	△ 15,900
経理費	545,000	545,000	0
保険料	311,220	273,970	37,250
雑支出	385,404	224,995	160,409
減価償却費	387,491	689,127	△ 301,636

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,600,789	3,676,104	△ 75,315
給料手当	694,990	757,230	△ 62,240
役員報酬	1,805,000	1,809,500	△ 4,500
退職給付費用	23,665	78,521	△ 54,856
法定福利費	915,066	954,639	△ 39,573
福利厚生費	20,308	22,569	△ 2,261
旅費交通費	39,377	35,783	3,594
交際費	2,383	2,862	△ 479
広告宣伝費	100,000	15,000	85,000
經常費用計	221,538,387	280,237,194	△ 58,698,807
当期經常増減額	43,421,052	40,651,722	2,769,330
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	43,421,052	40,651,722	2,769,330
法人税、住民税及び事業税	2,616,900	2,572,300	44,600
当期一般正味財産増減額	40,804,152	38,079,422	2,724,730
一般正味財産期首残高	181,614,899	143,535,477	38,079,422
一般正味財産期末残高	222,419,051	181,614,899	40,804,152
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	225,419,051	184,614,899	40,804,152

正味財産増減計算書内訳表  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	合計
	公1 (文化振興)	公2 (コミュニティ振興)	共通	小計	取1 (飲食提供)	取2 (チケット受託販売)	他1 (施設貸出)	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	750	750	0	0	0	0	0	0	750
基本財産受取利息			750	750					0		750
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,054	18,054
特定資産受取利息				0					0	18,054	18,054
事業収益	174,758,583	29,361,766	0	204,120,349	22,089,437	4,967,336	31,319,217	0	58,375,990	0	262,496,339
文化事業収益	41,094,061			41,094,061					0		41,094,061
指定管理料収益	133,664,522	29,361,766		163,026,288	11,744,706	3,914,902	31,319,217		46,978,825		210,005,113
飲食提供収益				0	10,344,731				10,344,731		10,344,731
受託販売収益				0		1,052,434			1,052,434		1,052,434
雑収益	257,183	63,242	0	320,425	2,047,795	8,432	67,458	0	2,123,685	186	2,444,296
雑収益	257,183	63,242		320,425	2,047,795	8,432	67,458		2,123,685		2,444,110
受取利息				0					0	186	186
経常収益計	175,015,766	29,425,008	750	204,441,524	24,137,232	4,975,768	31,386,675	0	60,499,675	18,240	264,959,439
(2) 経常費用											
事業費	154,138,927	23,616,707	0	177,755,634	16,062,898	2,715,023	21,404,043	0	40,181,964		217,937,598
出演料	42,411,988			42,411,988					0		42,411,988
仕入				0	9,258,239				9,258,239		9,258,239
給料手当	47,259,312	10,424,848		57,684,160	2,084,970	694,990	8,339,879		11,119,839		68,803,999
役員報酬	902,500	902,500		1,805,000					0		1,805,000
退職給付費用	1,609,224	354,976		1,964,200	70,995	23,665	283,981		378,641		2,342,841
法定福利費	7,091,759	1,486,982		8,578,741	343,150	228,766	1,372,599		1,944,515		10,523,256
福利厚生費	157,387	33,001		190,388	7,616	5,077	30,462		43,155		233,543
旅費交通費	50,059			50,059					0		50,059
交際費				0					0		0
光熱水費	11,729,573	2,884,322		14,613,895	1,153,729	384,576	3,076,610		4,614,915		19,228,810
技術消耗品費	1,302,572			1,302,572					0		1,302,572
一般消耗品費	2,328,309	218,201		2,546,510	87,280	29,093	232,747		349,120		2,895,630
印刷製本費	100,680	24,758		125,438	49,903	3,301	26,408		79,612		205,050
図書購入費	13,082	6,011		19,093	2,121	707	13,435		16,263		35,356
委託料	26,698,986	6,042,304		32,741,290	2,420,575	762,128	6,706,531		9,889,234		42,630,524
賃借料	4,345,071	141,105		4,486,176	90,442	39,112	150,512		280,066		4,766,242



燃料費	32,254	7,931		40,185	3,172	1,057	8,460		12,689		52,874
広告宣伝費	2,727,766			2,727,766	50,000				50,000		2,777,766
通信運搬費	818,945	144,230		963,175	57,692	416,479	153,846		628,017		1,591,192
租税公課	163,384	29,160		192,544	16,464	3,888	31,104		51,456		244,000
修繕費	2,452,133	602,983		3,055,116	241,193	80,398	643,182		964,773		4,019,889
支払手数料	628,965	88,380		717,345	35,352	11,784	94,272		141,408		858,753
負担金	111,447	27,405		138,852	10,962	3,654	29,232		43,848		182,700
賃金	88,200			88,200					0		88,200
経理費	332,450	81,750		414,200	32,700	10,900	87,200		130,800		545,000
保険料	189,845	46,683		236,528	18,673	6,224	49,795		74,692		311,220
雑支出	335,763	19,093		354,856	7,637	2,546	20,365		30,548		385,404
減価償却費	257,273	50,084		307,357	20,033	6,678	53,423		80,134		387,491
管理費										3,600,789	3,600,789
給料手当										694,990	694,990
役員報酬										1,805,000	1,805,000
退職給付費用										23,665	23,665
法定福利費										915,066	915,066
福利厚生費										20,308	20,308
旅費交通費										39,377	39,377
交際費										2,383	2,383
広告宣伝費										100,000	100,000
経常費用計	154,138,927	23,616,707	0	177,755,634	16,062,898	2,715,023	21,404,043	0	40,181,964	3,600,789	221,538,387
当期経常増減額	20,876,839	5,808,301	750	26,685,890	8,074,334	2,260,745	9,982,632	0	20,317,711	△ 3,582,549	43,421,052
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額			9,832,306	9,832,306				△ 9,832,306	△ 9,832,306		0
税引前当期一般正味財産増減額	20,876,839	5,808,301	9,833,056	36,518,196	8,074,334	2,260,745	9,982,632	△ 9,832,306	10,485,405	△ 3,582,549	43,421,052
法人税、住民税及び事業税								2,616,900	2,616,900		2,616,900
当期一般正味財産増減額	20,876,839	5,808,301	9,833,056	36,518,196	8,074,334	2,260,745	9,982,632	△ 12,449,206	7,868,505	△ 3,582,549	40,804,152
一般正味財産期首残高	26,667,915	22,532,657	115,505,634	164,706,206	26,799,939	4,389,283	24,863,384	△ 33,436,259	22,616,347	△ 5,707,654	181,614,899
一般正味財産期末残高	47,544,754	28,340,958	125,338,690	201,224,402	34,874,273	6,650,028	34,846,016	△ 45,885,465	30,484,852	△ 9,290,203	222,419,051
II 指定正味財産増減の部											
指定正味財産期首残高			3,000,000	3,000,000					0		3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	47,544,754	28,340,958	128,338,690	204,224,402	34,874,273	6,650,028	34,846,016	△ 45,885,465	30,484,852	△ 9,290,203	225,419,051

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

ソフトウェア 定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 自己都合退職による期末退職給与の要支給額100%に相当する金額を計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース 通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

未経過リース料

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料	116,400	116,400	232,800

#### (4) 消費税等の会計処理

税抜き方式による。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	91,438,123	2,366,506	25,003,397	68,801,232
自主文化事業安定継続実施準備資金	0	90,000,000	0	90,000,000
来場者8百万人記念事業準備資金	0	12,000,000	0	12,000,000
アウトリーチ事業用機材取得資金	0	3,900,000	0	3,900,000
小 計	91,438,123	108,266,506	25,003,397	174,701,232
合 計	94,438,123	108,266,506	25,003,397	177,701,232

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債の 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	—
小 計	3,000,000	3,000,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	68,801,232	0	0	68,801,232
自主文化事業安定継続実施準備資金	90,000,000	0	90,000,000	0
来場者8百万人記念事業準備資金	12,000,000	0	12,000,000	0
アウトリーチ事業用機材取得資金	3,900,000	0	3,900,000	0
小 計	174,701,232	0	105,900,000	68,801,232
合 計	177,701,232	3,000,000	105,900,000	68,801,232

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法による減価償却を行っているもの)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア(公益法人会計V12)	152,000	152,000	0
ソフトウェア(給与ソフト)	45,000	45,000	0
ソフトウェア(チケット販売システム)	4,600,000	4,600,000	0
ソフトウェア(調定用ソフト)	936,000	936,000	0
合 計	5,733,000	5,733,000	0

### 5 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	91,438,123	2,366,506	25,003,397	0	68,801,232

### 6 関連当事者との取引

該当事項はありません。

### 7 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 附属明細書

#### 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2、3に記載をしているので、内容の記載を省略している。

#### 2 引当金の明細

財務諸表に対する注記5に記載をしているので、内容の記載を省略している。

財 産 目 録  
平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	211,800
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	"	79,643,385
"	千葉興業銀行五井支店	"	937,044
"	京葉銀行国分寺台支店	"	457,525
"	千葉信用金庫五井支店	"	151,263
"	館山信用金庫若宮支店	"	130,901
"	市原市農業協同組合本店	"	124,914
"	千葉銀行市原市役所出張所	"	34,862,109
未収金		2・3月分指定管理料他	19,553,298
前払金			606,345
立替金			137,632
<b>流動資産合計</b>			<b>136,816,216</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定期預金	みずほ銀行五井支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	3,000,000
<b>基本財産合計</b>			<b>3,000,000</b>
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金	みずほ銀行五井支店	職員の退職手当支払準備	8,801,232
定期預金	千葉銀行市原市役所出張所	"	10,000,000
"	千葉興業銀行五井支店	"	10,000,000
"	京葉銀行国分寺台支店	"	10,000,000
"	千葉信用金庫五井支店	"	10,000,000
"	館山信用金庫若宮支店	"	10,000,000
"	市原市農業協同組合本店	"	10,000,000
			<b>68,801,232</b>
自主文化事業安定継続実施準備資金			
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	自主文化事業支払準備	90,000,000
来場者8百万人記念事業準備資金			
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	記念事業支払準備	12,000,000
アウトリーチ事業用機材取得資金			
普通預金	千葉銀行市原市役所出張所	機材取得支払準備	3,900,000
<b>特定資産合計</b>			<b>174,701,232</b>
(3) その他固定資産			
車両運搬具		公用車	2,023,572
什器備品		チケット予約システム他	16,741,000
減価償却累計額			△ 18,031,563
電話加入権			101,300
<b>その他固定資産合計</b>			<b>834,309</b>
<b>固定資産合計</b>			<b>178,535,541</b>
<b>資産合計</b>			<b>315,351,757</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
買掛金		3月分飲食提供事業費仕入分	248,693
未払金			8,676,201
前受金			1,339,100
預り金		チケット預り金他	5,653,280
未払消費税等			2,597,300
未払法人税等			2,616,900
<b>流動負債合計</b>			<b>21,131,474</b>
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金		職員の退職手当支払準備	68,801,232
<b>固定負債合計</b>			<b>68,801,232</b>
<b>負債合計</b>			<b>89,932,706</b>
<b>正味財産</b>			<b>225,419,051</b>